



平成30年2月13日

各 位

上場会社名 株式会社アマダホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 磯 部 任
(コード番号 6113 東証第一部)
問 合 せ 先 社長室長 三 輪 和 彦
電 話 番 号 0463-96-1111 (代表)

連結子会社間の合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、平成30年2月9日開催の取締役会において、平成30年4月1日を効力発生日として、当社の100%子会社である株式会社アマダと株式会社アマダエンジニアリングの合併について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、当社が100%出資する連結子会社間の合併となるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社グループでは「お客さまとともに発展する」という経営理念のもと、激変するグローバル市場に対応する改革を間断なく進め、お客さまにより早く、より良い金属加工のソリューションを提案するために2015年4月に持株会社体制へ移行いたしました。

現在、2021年3月期に売上高4,000億円、経常利益率20%、ROE10%を目標とした中期経営計画『Task 3・2・1』を推進中ではありますが、持株会社体制から3年が経過し、当初の目的としていた販売とサービスの改革による「成長戦略の推進」と開発・製造コストの削減による「収益性の向上」については、一定の成果が現れてきました。一方で、IT・ロボット・AIといった最新技術の進歩、モノづくりの現場における自動化や働き方改革の進展、環境への意識の高まりと環境規制の強化など外部環境が大きく変化している中、事業会社間の連携強化を前提とした「権限委譲によるスピード経営の実現」には、さらなるアクションとして組織の一体化と一層の効率化を進める必要があると判断し、板金事業における主要子会社2社の合併を決定いたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会（当社）	平成30年2月9日
合併契約承認取締役会（株式会社アマダ）注1	平成30年2月9日
合併契約締結（合併当事会社）	平成30年2月9日
合併契約承認株主総会 （株式会社アマダエンジニアリング）注2	平成30年3月29日（予定）
合併期日（効力発生日）	平成30年4月1日（予定）

(注1) 株式会社アマダエンジニアリングは、取締役会非設置会社であるため、取締役過半数での承認決議を平成30年2月9日付で行っております。

(注2) 本合併は、会社法第796条第2項に規定する簡易合併であるため、存続会社である株式会社アマダの合併契約承認株主総会は開催しません。

(2) 合併方式

株式会社アマダを存続会社とする吸収合併方式で行い、株式会社アマダエンジニアリングは解散いたします。

(3) 合併による割当内容

当社が100%出資する連結子会社間の合併であるため、合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要（平成29年3月31日現在）

	合併存続会社	合併消滅会社
(1) 商号	株式会社アマダ	株式会社アマダエンジニアリング
(2) 主な事業内容	金属加工機械等の販売・サービス	金属加工機械等の開発・製造
(3) 設立年月日	平成26年10月22日	平成26年10月22日
(4) 本店所在地	神奈川県伊勢原市石田200番地	神奈川県伊勢原市石田200番地
(5) 代表者	代表取締役社長 柴田耕太郎	代表取締役社長 阿部敦茂
(6) 資本金	5,000百万円	490百万円
(7) 発行済株式総数	100,000株	9,800株
(8) 純資産	54,895百万円	15,820百万円
(9) 総資産	112,335百万円	23,275百万円
(10) 決算期	3月31日	3月31日
(11) 大株主及び持株比率	株式会社アマダホールディングス 100%	株式会社アマダホールディングス 100%

4. 本合併後の状況

(1) 商号	株式会社アマダ
(2) 主な事業内容	金属加工機械等の開発・製造・販売・サービス
(3) 本店所在地	神奈川県伊勢原市石田200番地
(4) 代表者	代表取締役社長 磯部 任
(5) 資本金	5,000百万円
(6) 決算期	3月31日

5. 今後の見通し

本合併は、当社が100%出資する連結子会社間の合併であるため、連結業績への影響は軽微であります。

以 上